

平成 30 年度 研究成果報告書  
Research Achievement Report FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ II 講座 教授
氏名 Name	長谷川 信弥
専門分野 Academic Field	スペイン語学、カタロニア語学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	スペイン語学、カタロニア語学、ロマンス語学
<p>今年度が最終年度となった科研基盤研究 C『現代スペインの諸言語の音声・音韻的現象に関する対比的研究』では、分担者としてカタロニア語の音声記述を担当し、カタロニア語の音声における各方言様態と規範との関係を整理し、2018年8月に開催された関東関西合同スペイン語学研究会(SELE2018)において、その成果として『カタロニア語における音声規範の記述の変遷について』のタイトルで研究発表をおこなった。また、この科研の報告書を作成し、2019年3月に完成した。ここでは、スペインの諸言語の音声・音韻的現象対比一覧として、カタロニア語の音声・音韻の詳細について14項目の記述をおこない、それにくわえて、上記の研究発表をまとめたものとして『カタロニア語における音声規範の記述の変遷について』を掲載した。さらに、この研究の成果として、2018年11月に神奈川大学で開催されたスペインウィークにおけるシンポジウム「スペインはスペイン語だけじゃないー多言語おもしろ国家スペインー」のなかで、バルセロナはバルセロナじゃないー外国語表記のむずかしさー」のタイトルで、カタロニア語語彙の日本語表記についての発表をおこなった。</p> <p>今年度も引き続き申請した科研『バレンシア自治州の言語と言語政策についての記述的研究』では、バレンシア語(カタロニア語バレンシア方言)について、バルセロナのカタロニア語の規範との違いを記述するための予備調査を2019年3月、バルセロナ大学においておこなった。</p> <p>スペイン語学に関する研究としては、文修飾の副詞の用法を観察し、その結果を2018年10月に開催された関西スペイン語学研究会(CLHK)第416回例会において、「文副詞 <i>seguramente</i> について」のタイトルで研究発表をおこなった。</p> <p>教育面では、2012年に大阪大学出版会から出版し、学部専攻語専攻科目の1年次実習で使用している教科書『スペイン語』改訂版に対して昨年度作成し、今年度より授業で使用している補足練習問題の修正(語彙や表現の見直し)と練習問題の追加作業をおこなった。これは、2019年度の授業において使用する予定である。</p>	